

令和4年度 第8回 豊田市足助地域会議 議事録

開催日時	令和4年11月7日(月)	開会	閉会
		18時30分	19時15分
会場	足助支所 2階 第2、3会議室		
出席者	委員15名出席、市議 鈴木 章		
	足助支所 支所長 青木、副支所長 岩月、担当長 深田、主査 花園、主査 川口		
欠席者	2名		
傍聴者	0名		
内容	1 開会 ・市民の誓い唱和(省略) ・会長あいさつ ・鈴木市議あいさつ 2 情報提供 ・分科会について 3 確認事項 ・令和5年度からの「わくわく事業」の制度・運用の見直しについて 4 連絡事項 (1) あすけ支所だより 足助地域会議だより～あすけ羅針盤～ (2) 配布物 (3) 次回の会議等について確認		

■ 議事(要約)

2 情報提供

◆ 新規課題事業検討分科会について

分科会の活動状況を分科会代表より説明

【まるふく会議(高齢者等課題検討分科会)】

答申の報告を行った。

- ・答申内容、概要説明を聞いた市長が「豊田市の街中でこのネットワーク体制は築けない。これができるのが足助の強みであり、足助モデルとして、積極的に情報発信してほしい」と意見を述べたことも共有した。
- ・答申1にも上げた「ささえあいネット」を基に協力機関(事業者)と合理的な関係性を検討していくため、「まるふく会議」を調整場所として行くことを確認した。

【防災課題検討分科会】

防災課題解決の事業(防災訓練・避難訓練)について地域課題解決事業(地域会議提言)で行うことの確認をした。

- ・『避難ルートマップ作成』
住民と実際に避難所へ歩いて危険箇所等を確認しながらマップへ落とし込む
- ・『本当に必要な非常時持出品・備蓄品の確認』
避難所の備蓄品と比較して、本当に必要な家庭の持出品・備蓄品を考えてもらう
- ・一過性で終わらないように、地域性やニーズも活かしながら事業を行っていく。

3 確認事項

◆令和5年度からの「わくわく事業」の制度・運用の見直しについて
制度・運用が全市共通となり、以下のとおり事務局より説明

(1) わくわく事業の見直し

- 地域ごとの上限なし（改正前は交付上限額が1地域会議500万円）
- 申請回数の制限なし（改正前は原則3回まで）
- 補助金限度額は原則1団体100万円だが、特例で15年以上活動し、国・県・市等の表彰を受けている団体は100万円を超えた申請が可能

(2) 審査方法の見直し

- 審査会はパワーポイント等によるプレゼンテーション審査から、審査員との質疑応答による審査へ
- 地域会議委員による審査から、わくわく事業団体と支所職員による審査へ

(3) スケジュール

- 1次募集：12月12日（月）～1月31日（火）
- 審査・決定：2月中旬予定
- 事業実施：4月1日（土）～
- 2次募集：順次予定

4 連絡事項

(1) あすけ支所だより 足助地域会議だより～あすけ羅針盤～

3・4月号 関原康成委員、三宅利幸委員、金子栄二委員、川合弥すよ委員

次回の会議等について確認

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 第9回足助地域会議
令和4年12月19日（月） 午後6時30分から 足助支所・ 第8回まるふく会議（高齢者課題検討分科会） ※後日調整
令和4年12月 日（ ） 午前10時から 足助支所・ 第8回新規事業検討分科会 ※後日調整
令和4年12月 日（ ） 午後6時30分から 足助支所 |
|---|